

病害防除の基幹剤

# キノンドー<sup>®</sup>フロアブル

## 特長

- **すぐれた予防効果**  
発生前～発生初期の散布で広範囲の病害を予防します。
- **耐性菌が生じにくい**  
連続散布しても効力の落ちる心配がなく、予防に適しています。
- **汚れが目立たない製剤**  
作物上に薬剤の汚れが目立ちにくく、クリーンに仕上がります。
- **作物にやさしい**  
薬害の心配が少なく、ボルドー液、無機銅剤の使えない時期でも使用できます。



- ◆ **中身がよく見えるボトル**
- ◆ **薬剤（容器内）の液ギレが良い**



アグロ カネショウ株式会社

®は、アグロ カネショウ(株)の登録商標

詳しい製品情報はHPからご確認いただけます。



# キノンドー<sup>®</sup>フロアブル

成分：有機銅35.0%  
FRAC：M1  
毒性：-（毒劇物に該当しない）

## ■適用病害と使用方法

作物名	適用病害名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	有機銅を含む農薬の総使用回数								
なし	黒輪病	1000倍	200~700ℓ /10a	収穫21日前まで	9回以内	散布	12回以内 (塗布は3回以内、散布は9回以内)								
	斑紋星点病														
みかん	黒点病	600~800倍		200~700ℓ /10a	収穫30日前まで		5回以内	散布	5回以内						
	うか点病														
ぶどう	枝膨病	600倍			200~700ℓ /10a		収穫45日前まで		4回以内 (開花後は1回)	散布	7回以内 (塗布は3回以内、散布は4回以内 (但し、開花後は1回以内))				
	黒とう病														
かき	落葉病	800~1000倍					200~700ℓ /10a		収穫14日前まで		5回以内	散布	8回以内 (塗布は3回以内、散布は5回以内)		
	炭疽病														
りんご	斑点落葉病	800~1000倍							200~700ℓ /10a		収穫14日前まで		4回以内	散布	7回以内 (塗布は3回以内、散布は4回以内)
	黒星斑病														
	すす点病														
	すす斑病														
いちじく	炭疽病	600倍	200~700ℓ /10a	収穫60日前まで		3回以内		散布			3回以内				
	そうか病														
おうとう	褐色せん孔病	700倍		200~700ℓ /10a	収穫終了後~ 落葉期まで	3回以内				散布	6回以内 (塗布は3回以内、散布は3回以内)				
	炭疽病														
いちご	炭疽病	100倍			100~300ℓ /10a	育苗期	5回以内				散布	3回以内			
	炭疽病	500~800倍													
メロン	炭疽病	1000倍				100~300ℓ /10a	収穫10日前まで		5回以内			散布	5回以内		
	炭疽病														
キャベツ	黒腐病	800~1000倍					100~300ℓ /10a		収穫14日前まで				3回以内	散布	3回以内
	軟腐病														
はくさい	軟腐病	1000倍	100~300ℓ /10a					収穫30日前まで	5回以内				散布		5回以内
	炭疽病														
レタス	炭疽病	800~1000倍		100~300ℓ /10a				収穫21日前まで	5回以内	散布					5回以内
	炭疽病														
非結球レタス	炭疽病	800~1000倍			100~300ℓ /10a			収穫30日前まで	5回以内		散布				5回以内
	炭疽病														
すいか	果実汚斑細菌病	1000倍				100~300ℓ /10a		収穫前日まで	5回以内			散布			5回以内
	炭疽病														
きゅうり	べと病	1200倍					100~300ℓ /10a	収穫前日まで	5回以内					散布	5回以内
	炭疽病														
アスパラガス	炭疽病	1200~1500倍	100~300ℓ /10a					収穫前日まで	5回以内				散布		5回以内
	炭疽病														
にんじん	茎枯病	600~800倍		100~300ℓ /10a				収穫3日前まで	5回以内	散布					5回以内
	炭疽病														
シクラメン	炭疽病	500倍			100~300ℓ /10a			発病初期	4回以内		散布				5回以内
	炭疽病	5倍													
あじさい	炭疽病	500倍				100~300ℓ /10a		発病初期	5回以内			散布			5回以内
	炭疽病														

令和8年3月18日現在

## 野菜の細菌病の防除

細菌病は予防的に散布するのが防除のコツです。

キャベツ  
はくさい  
レタス

は種

定植

結球期

収穫

キノンドー<sup>®</sup>フロアブル

### ■使用のポイント

- ★病害の発生前~発病初期に基本防除剤として定期的に予防散布を心掛けてください。
- ★作物上に汚れが目立たないので、収穫が近づいた時の散布にも適します。

### ⚠ 効果・葉害等の注意

- 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。
- 使用前に容器をよくふいて薬剤を均一にしてください。
- 石灰硫黄合剤、水和硫黄剤等との混用はさけてください。
- 本剤は病害の多発時の使用では効果が劣る場合があるので病害の発生の多くならないうちに発生初期から1~2週間おきに予防的に散布してください。
- 本剤をりんごの病害防除に使用する場合は、サビ果の発生を多くすることがあるので、落花直後から落花20日頃までの使用はさけてください。また樹勢の良くない状態などで連続散布すると生理落葉を助長することがあるので注意してください。特にゴールデン及びゴールデンからの育成品種では注意してください。
- キャベツの黒腐病、はくさいの軟腐病、レタスの軟腐病・斑点細菌病・腐敗病、きゅうり・メロンの炭疽細菌病などの細菌性病害防除に使用する場合は、発病後の散布では効果が劣るので発病前~発病初期から予防的に散布してください。
- ぶどうのべと病に対しては、多発時には効果が不十分な場合もあるので、なるべく発生初期に予防的に散布してください。なお、ぶどうでは果実肥大期（あずき粒大）以降の散布は、サビ果や果房の汚れを生じるおそれがあるので、無袋栽培ではこの時期以降の散布はさけてください。
- かきに使用する場合は、果実に葉害を生じるおそれがあるので、着色期以降の散布はさけてください。
- シクラメンの炭疽細菌病に使用する場合は、葉柄基部に散布してください。また、薬液による汚れが生じるので、葉及び花弁にかからないように注意してください。炭疽病に使用する場合は、薬液全面散布によって葉及び花弁に汚れを生じる場合があるので、出荷直前の散布をさけてください。

- 蜜に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意してください。特に適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に葉害の有無を十分確認してから使用してください。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。

### ⚠ 安全使用上の注意

- 誤飲などのないよう注意してください。
- 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の担当を受けてください。
- 散布の際は農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに洗眼してください。
- 街路、公園等で使用する場合は、散布中及び散布後（少なくとも散布当日）に小児や散布に關係のない者が散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意してください。
- 魚毒性…水産動植物（魚類）に強い影響を及ぼすおそれがあるので、河川、湖沼及び海域等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。養殖池周辺での使用はさけてください。
- 使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使いきってください。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。
- 保管…密栓し、直射日光を避け、食品と区別して、涼涼・乾燥した場所に保管してください。

AJ26C19 (NキノFL8)

●使用前にラベルをよく読む ●ラベルの記載以外には使用しない ●小児の手の届く所には置かない